

第4回 スマートウェイ推進会議作業部会 議事要旨

1. 開催日時・場所

日時：2005年7月5日（火）15:00～17:00

場所：虎ノ門パストラル 本館 8F けやきの間

2. 出席者(敬称略)

委員：川嶋部会長、赤羽、岩貞、上條、古川、廻、下平、西田、吹譚、
小俣（代理）、森、室城、渡辺、和迺（代理）

オブザーバー：藤井、小林、辻、竹内、野村（英）、野村（正）

代理出席の委員は（代理）と表記

3. 主な意見等

- ・ 共同研究報告書では、コスト試算に言及して頂きたい。
- ・ 利用者のニーズに合致したサービスであれば最終的には普及が進みコストも下がる。
- ・ 仕様化する項目が増えれば車載器が重装備化されコストに跳ね返る。必須とすべき機能と、オプションとする機能との境界をどこに置くかが重要である。
- ・ 民間サービスへの発展を十分に考慮して頂きたい。
- ・ 3つのサービス相互の連携（道の駅で駐車場情報、TDMなど）が将来重要となる。
- ・ 情報の種類に応じてヘッドアップディスプレイを活用するなど、二系統の表示ユニットの必要性を検討して頂きたい。
- ・ カーナビからの情報提供については自工会ガイドラインを踏まえて頂きたい。
- ・ 安全性について、共同研究の基本的考え方等に記述されるべきではないか。
- ・ 自治体等もサービスの提供者となれるのであれば検討したい。
- ・ サービスを導入する前に普及促進方策の検討を進めてはどうか。
- ・ DSRC 普及促進検討会との情報交換をお願いしたい。
- ・ 官以外のプローブ情報との連携についても考慮してはどうか。

以上